

町内会事務所は  
祝日・年末年始期間を除いて  
月曜日～金曜日  
10時から16時まで  
開いています

# 町内会だより

玉川学園町内会  
町田市玉川学園 2-19-5  
Tel/Fax : 042-725-0438  
E-mail : t-chounaikai194@bz03.plala.or.jp  
http://tamagawagakuen-chonai.net

## 玉川学園町内会 平成29年度定期総会のご案内

### 平成29年度定期総会を

4月23日(日)午後1時からさくらんぼホールで開催します。

定期総会は、町内会前年度の事業報告・決算報告、新年度の事業計画案・予算案を審議し、地域の諸問題について話し合う大切な会合です。最高の決定機関でもある総会は70名以上の出席者と過半数の賛否で議決することになっています。今回は、会計監査の選出が予定されています。会員の皆様には是非ご出席下さいませようお願いいたします。

総会の議題(予定)	審議事項	報告事項
総会の議題(予定)	平成 28 年 事業報告	町田市町内会自治会連合会報告
	決算報告	玉川学園・南大谷地区町内会自治会連合会報告
	会計監査報告	玉川学園交通問題協議会報告
	平成 29 年 事業計画案	玉川学園コミュニティバス推進委員会報告
	予算案	玉川学園・南大谷地区協議会報告
	会計監査(2名)選出	玉川学園地区社会福祉協議会報告

## ふるさと寄席 今年も開催します

-文化部-

### 「第4回玉川学園ふるさと寄席」開催の予告です

毎年の恒例となった“ふるさと寄席”は今年で第4回目となります。詳細はこれから詰めていきますが、開催日と会場は決まりましたので下記の通りお知らせいたします。会員の皆様への入場券販売等の詳細は町内会だよりでお知らせします。今しばらくお待ちください。

開催日：29年7月2日(日)  
会 場：さくらんぼホール  
料金等：有料  
(希望者多数の場合抽選となります)



## 文化講演会が開催されました

-文化部-



暖かな陽ざしに恵まれた2月26日の日曜日の午後5時のひととき、玉川大学名誉教授の石橋哲成さんを講師にお迎えしてさくらんぼホールで文化講演会が開催されました。

タイトルは『小原國芳と、玉川学園・玉川学園村の建設』。住んでいる地域のお話でもあり、参加された方々は120余名と講師ご自身も驚かれる程の人数となりました。

講演前半は“小原國芳先生の人となり”を中心として教育信条の“全人教育”が成立する経緯を、休憩後の後半では成城学園・玉川学園の創設の経緯を講演いただきました。終わり近くの玉川学園村の話に入ると、聴衆の皆さんに静かながらも興味津々の熱気が生まれ、講師の情熱込めたお話と相俟って、2時間を超える熱い講演となりました。さらに、講演終了後も熱気冷めない方々による講師を囲んでの“話の輪”が暫くの間できていました。参加いただいた多くの聴衆の皆様、ありがとうございました。そして何より熱気ある講演会にして下さった石橋先生に感謝申し上げます。

## 玉川学園コミュニティセンターの建て替えについて

-広報部-

### 1回目の説明会が開催されました。

2月26日(日)さくらんぼホールで(2回目は3月1日に市庁舎にて)町田市市民部主催で玉川学園コミュニティセンター建替事業計画説明会が開催されました。

前身の文化センターが築後40年になるところから建替の検討が始まり、住民懇談会、改築委員会、建替基本方針、同基本計画、住民を含むワークショップを経て、1年がかりの基本設計の経過が説明され、改築工事基本設計図をもとにセンターの概要説明がありました。地下1階(実質地上階)に多目的ホール、地上3階建て(最上階は駐輪場、一部市営駐輪場含む)、延べ床面積で現行の約40%増となることでした。大きな特徴は、玉川学園の所有する駅前花壇の一部を購入して駅前道路から昇るエレベータと、建物内部のエレベータを利用して、センター背後の道路まで車いすでも上がれる事です(センター両側の道路(階段)は、ほぼ従来通り使えます)。バリアフリーという点では、もっと大きな構造物(駅舎の2階から、センターの1階部分までのペDESTリアンデッキ)が紹介されました。



(センター完成図)

その後50名以上の参加者と熱心な質疑応答があり、利用者として気になる部屋割りや備品、周辺樹木の伐採、デッキそのものの利便と防災・景観の利益相反などが話題となり、後者については住民の意思を改めて確認すべしという意見も提出されました。

今後は公聴会(3月)、建築審査会(4月)、実施設計(9月)を経て、工事に着手(18年2月)、19年12月に工事完了が予定されます。

## 市長と語る会がこすもす会館で開催されました

2月13日、こすもす会館で市長と語る会が開催され、市側から石坂市長、市民部部長はじめ関係者、地域側は松香会長、副会長、部長、地区長ほか合計19名が参加しました。

市長からは地域住民の交流場や特別養護施設の新設など最新ニュースのお話があり、地域側は町内会だより2月号を配り、具体的な町内会地区活動、住まいまちなみコンクール入賞のこと、駅前大けやき、文化講演会、地区協議会など直近のニュースを各位がお話をして、市長と意見交換をしました。和気あいあい充実した1時間半の会でした。



## お花見会のお知らせ

-第8地区-

### ゲーム(景品あり)や遊具あり。ぜひお子様もご参加を!

時節も春となり、桜も花開く頃となりました。

地域住民の皆さまとの親睦を深めるため「お花見会」を開催します。

飲み物と軽食を用意し、ゲーム(景品あり)や遊具もありますのでお子様にも参加してもらい、春のひと時を楽しくお過ごしください。

【日 時】2017年4月1日(土) 11:00 ~ 15:00

【場 所】成瀬鞍掛スポーツ広場(西成瀬 2-7) ※スポーツ広場にはトイレもあります  
成瀬三叉交差点を西に向かい次の角を左に折れた右上方です。

【参加費】無 料

【内 容】お花見、大縄跳び、ビンゴ、くつ飛ばし、凧揚げ、その他

☆軽 食☆  
おにぎり、とん汁、飲み物、  
オードブル、お団子



## 手づくり雛コンテストが開かれました

- 玉川学園小さなギャラリー会 -



### 色んなお顔のお雛様がたくさん!!

3月4日、玉川学園購買部ギャラリーにて「手づくり雛コンテスト」が開かれました。今年も、町内のお子様から大人の方々による、手づくりのお雛様が並びました。作品には平面も立体もあり、材料も粘土や木、フェルトや布など、バラエティ豊か。それらから伝わってくる「作るって楽しい! うれしい!」は、見る人をほほえませ、うきうきさせていました。春の陽のもと、町に明るい気持ちがか呼びました。

### コンテスト【町内会賞】は 菅沼 明美様

アイスの木のスプーンを作品の材料にするというアイデアが素晴らしく、創作されている時の作者の楽しそうな姿が目に見え、そんな作品でした。

## 身近な防災学習と非常食の調理実習そして試食

- 第7地区防犯防災部 -

### 実習したアルファ米のリゾットは美味しかった!

今回の講座は2月5日(日曜)こすもす会館で行いました。前半はホールで「身近な防災学習」を各家庭での事例を出して備蓄品や心がけ等についてディスカッションをしました。参加者は主婦クラス20数名、男性6名で多くの意見が出ました。



後半は「非常食の調理実習と試食」を調理室で料理のプロ峰岸照子講師(※)が手本を行った後、全員で実習をおこないました。非常食のアルファ米とビスケットをベースに僅かの調味料を加え短時間で調理し、チラシ紙等で作った紙コップを利用して実践さながらの実習を行い、試食しました。単純なアルファ米だけでなくツナ缶などを使いコンソメ味、和風味と僅か10分以内で作りあげたリゾットを試食したり、ビスケットを砕きコンソメでスープを作ったり、デザートと言って小豆に砕いたビスケットを加えお汁粉にしたリ、災害が長引く場合等も考慮して変化のある非常食の調理実習を実践的に行いました。大がかりな災害訓練も重要ですが身近な家庭内で心がけることやすることを学んだ今回の講座は有意義でした。

(ご参考) 参加した主婦さんの声「手早く調理して、リゾットはほんとに美味しかった!」(※) 講師は町田市で料理教室を主宰している峰岸照子さん。市内ボランティアで防災食の講演実習等をおこなっています。

今回の講座は第7地区(長)と7地区自主防災隊(長)の合同でおこなわれました。

この町の自慢の桜並木。これらは玉川学園の創立者、小原國芳先生と生徒たちによって、昭和の初めごろに植樹されたものです。小さな苗木ひとつひとつの根に土を分けてながら、先生方は町の未来に思いはせられていたことと想います。桜の寿命は六十年といわれています。その細やかなケアが欠かせないもの、また、残念ながらザウンしてしまったものもあり、さみしいかぎりです。

それでもなお、つつましくとしたこげ茶色の枝から、つやつやとしたベージュの新しい枝が伸びていたりすると、まだまだやる気十分であるのが感じられて、ほっとします。そして春になれば、毎年忘れることなく、町全体をピンクにするほど、こんもりと花を咲かせてくれます。

私よりもずっと長い月日をこの町で過ごしてきた桜の木々。そんな強く美しい先輩方に敬服の気持ちを抱かざるをえません。



## 3月定例幹事会(3月7日)

- 総務部 -

- |                           |       |
|---------------------------|-------|
| (1) ハンドマイクメガホン購入について      | 防犯防災部 |
| (2) 勘定科目の新設と改廃について        | 経理部   |
| (3) ホームページ更新による謝礼金の支払について | 広報部   |
| (4) 事務所使用の備品購入について        | 総務部   |
| (5) 第8地区活性化予算の使用について      | 第8地区長 |

## 資源回収の報告

- 環境部 -

### 資源ごみは

当日朝の9時までに出してください

古紙・ダンボールは必ず紙紐で括ってください

2月の重量は  
**92.1 トン**

## 2017年さくらめぐり&はなびら市のご案内

- 芝生の会 -

玉川学園はさくらの名所。咲く頃は駅前が桜色になります。



今年もさくらめぐり-はなびら市-が開催されます。3月25日から4月2日までの間の週末はイベントが盛りだくさんです。ぜひお花見と併に桜色の玉川学園を楽しんでください。

**メイン** 4月1日(土)はなびら市  
4月2日(日)さくらめぐり

3月25日(日)~4月9日(日)  
はなやかフラッグアート  
玉川学園小さなギャラリー会アートイベント

チラシは事務所にもご用意しております

人と人をつなぐ・地域をつなぐ

- 青少年部 -

## フラッグアート

- フラッグアート実行委員会 -

### 今年で9年目となりました



玉川学園の街80周年で始まったフラッグアートも今年で9年目、フラッグアート in 玉川大学が加わり、「おしゃな虫」、「ねこのカーニバル」、「五輪」、「スタンピング・スイミング・玉川遊泳」と年々ユニークなテーマで、96枚のフラッグアート作品をこども達も楽しんで制作しました。

作品は町内会が中心になりPTAや地域ボランティアが駅前商店街歩道と恩田川遊歩道に9回、2週間づつ計126日間展示して地域内外の方々に楽しみご賞いただきました。2016年度は3月5日に町田第五小作品の展示を撤去して終了しますが、2017年度も楽しい企画で継続します。今年も8月頃からフラッグアートが玉川学園の街や恩田川遊歩道の自然にはためきます。お楽しみご覧ください。

## 木造住宅耐震相談会のご案内



昭和56年5月31日以前に建てられた木造住宅は耐震性能が不足している場合があるために、耐震診断・耐震改修工事に関する説明会、相談会が平成29年3月16日(木)14時~市民フォーラム(3階:視聴覚室)開催されます。

3月18日(土)14時~16時に、町田市役所(2階:市民協同おうえんルーム閉庁日のため、庁舎の入り口に注意)でも同様の相談会が実施されます。

昭和56年以前に建てた木造建築の耐震化には「町田市木造住宅耐震化助成制度」があり、簡易耐震診断・耐震アドバイザーは無料、耐震改修設計費・耐震改修工事費の一部は町田市役所が助成してくれますので、上記の相談会に参加できない人も、住宅課に相談して、この制度を是非ともご利用下さい。

詳細および、お問い合わせ  
町田市都市づくり部住宅課 042-724-4269

## 連載「ごみの減量作戦!」日本における食品廃棄物の状況

- 環境部 -

### 1. 日本では、国内に仕向けられている食料の約1/3の約2,800万トンが廃棄となっています

そのうち、約1,400万トンが再生利用されており、そのほとんどが事業系食品廃棄物から発生したものです。

【事業系食品廃棄物】発生量 1,916万トン、再生利用1,323万トン、熱回収46万トン、焼却・埋め立て326万トン  
【家庭系食品廃棄物】発生量885万トン、再生利用55万トン、焼却・埋め立て829万トン

### 2. 家庭から排出されている食品の廃棄物、約885万トンのうち、約1/3の約330万トンが食品ロスです。

【食品ロスとは】

●食べられるのに廃棄する食品のことです。家庭から出ている食品廃棄物のうち「過剰な除去」「期限切れ」「食べ残し」が該当します。

資源ゴミのお問い合わせは  
町内会事務所か  
または →

大興資源 045-929-4813 まで  
資源物の不正な抜き取りを目撃した時は  
日時、場所、回収車の車両番号などを町内会までご連絡を